



『常陸大宮市史研究』を刊行しました

常陸大宮市史編さん事務局

平成30年3月20日、常陸大宮市史編さん事業で初めての刊行物となる『常陸大宮市史研究第1号』が刊行されました。市史研究は、年度ごとの事業成果を中間報告としてお知らせするもので、年1冊の刊行を予定しています。

調査の過程で明らかとなった歴史や文化、自然環境について報告することはもちろん、本市にゆかりのある人物や資料紹介なども織り交ぜて、本市が辿ってきた足跡を新たな視点で明らかにしていきます。

〈主な掲載内容〉

「座談会—市史編さんと「郷育立市」—」

常陸大宮市史編さん委員会

「藤田稔写真資料仮目録

—旧大宮町出身の民俗学者・藤田稔の民俗研究（一）—」

林 圭史（民俗部会）

「香川敬三と明治の水戸藩士—武田金次郎らの末期—」

石井 裕（近現代史部会）

「常陸大宮市でヒメボタルを確認」

佐々木 泰弘（自然部会）

「文献に見られる常陸大宮市の植物（1）」

藤田 弘道・中崎 保洋（自然部会）

「渡邊明氏採集の常陸大宮市内考古資料（予報）」

萩野谷 悟（考古部会）



▲現地調査の様子（小舟地区）

常陸大宮市史研究 第1号

ごあいさつ 創刊にあたって	常陸大宮市教育委員会 教育長 上久保 洋一 常陸大宮市史編さん委員会 委員長 高橋 修	1 3
<巻頭企画> 座談会 —市史編さんと「郷育立市」—	常陸大宮市史編さん委員会	5
<研究ノート> 藤田稔写真資料仮目録 —旧大宮町出身の民俗学者・藤田稔の民俗研究（一）—	林 圭史	27
<資料紹介> 香川敬三と明治の水戸藩士 —武田金次郎らの知られざる末期—	石井 裕	41
<研究ノート> 常陸大宮市でヒメボタルを確認	佐々木 泰弘	52 (26)
<資料紹介> 文献に見られる常陸大宮市の植物（1） 渡邊明氏採集の常陸大宮市内考古資料（予報）	藤田 弘道・中崎 保洋 萩野谷 悟	66 (11) 76 (1)
常陸大宮市史編さん事業 活動記録 「常陸大宮市史編さんだより」まとめ 刊行物紹介		77 94 110

2018.3

常陸大宮市教育委員会

▲常陸大宮市史研究第1号 表紙

平成29年度事業を振り返って

市史編さん事業が本格始動してからおよそ1年半が経過しました。現地調査の実施によって、調査員が皆さんと接する機会も増えています。今後も様々な機会を捉えつつ、市史編さんに関わる身近な地域の情報をお知らせして参ります。

市内には、今なお人知れず眠っている資料や、私たちの知らない歴史が数多く存在するはずです。改めて調査へのご協力をお願いします。

■問い合わせ■

文化スポーツ課

文化・スポーツグループ ☎ 52-1111（内線344）